



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社エルアイイーエイチ
(コード番号 5856 東証スタンダード市場)
代表者名 代表取締役社長 福村 康廣
問合せ先 取締役 金本 慶峰
(TEL. 03-6458-6913)

営業外費用（持分法による投資損失）及び特別損失の計上ならびに 2022年3月期通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第4四半期連結会計期間において、営業外費用（持分法による投資損失）及び特別損失を下記のとおり計上いたしました。

また、2021年8月12日付にて開示いたしました、2022年3月期の通期業績予想数値と実績値に、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用（持分法による投資損失）の計上について

当社の持分法適用会社である株式会社エス・サイエンスの決算報告等に基づき、2022年3月期第4四半期の連結期間において、持分法による投資損失31百万円を営業外費用に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

(1) 訴訟損失引当金繰入額の計上

当社の連結子会社である株式会社ウィッツの訴訟に関連した費用の見込みとして、2022年3月期第3四半期連結累計期間までに184百万円を特別損失に計上しておりましたが、2022年3月期第4四半期連結会計期間におきましても、1百万円を訴訟損失引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

この結果、2022年3月期通期の訴訟損失引当金繰入額の合計は186百万円となりました。

(2) 訴訟関連損失の計上

当社の連結子会社である株式会社ウィッツの訴訟に関連した損失として、2022年3月期第3四半期連結累計期間までに17百万円を特別損失に計上しておりましたが、2022年3月期第4四半期連結会計期間におきましても、3百万円を訴訟関連損失として特別損失に計上いたしました。

この結果、2022年3月期通期の訴訟関連損失の合計は20百万円となりました。

3. 2022年3月期通期業績予想との差異について

(1) 通期業績予想数値と実績値との差異 (2021年4月1日～2022年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	15,501	509	501	315	4円21銭
今回実績 (B)	15,522	486	475	168	2円25銭
増減額 (B-A)	21	△22	△25	△146	—
増減率 (%)	0.1	△4.4	△5.0	△46.5	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	15,571	646	660	762	10円18銭

(2) 個別業績予想数値と実績値との差異 (2021年4月1日～2022年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	931	549	573	363	4円84銭
今回実績 (B)	1,331	945	956	618	8円25銭
増減額 (B-A)	400	395	382	254	—
増減率 (%)	43.0	71.9	66.7	70.2	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	883	508	523	617	8円24銭

4. 業績予想と実績値との差異の理由

(1) 連結業績について

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、法人税等調整額を95百万円計上した事が要因となり前回の予想を下回りました。

(2) 個別業績について

配当収入による売上高が当初の予想から大きく増加した結果、売上高、営業利益、経常利益、1株当たり当期純利益において、当初予想よりも上回りました。

以上